

公園プール監視等業務委託仕様書

この仕様書は、市川市（以下「委託者」という。）が発注する下記の業務に関して、受託者が当該業務を履行するために必要な事項を定めるものとする。

1 件 名 公園プール監視等業務委託

2 業務目的 本業務は、対象施設に起こりうる事故等の発生を警戒、予防するための適正な業務計画書を作成し、それに基づき業務を行うことにより、市川市内の 25 mプール、ミニプール（以下「プール等」という。）において、安全監視、水質管理及び点検清掃を行い市民サービスの向上を図り、安全の確保及び公衆衛生の増進することを目的とする。

3 委託場所 市川市曾谷 3 丁目 38 番（百合台公園） 外 19 箇所

4 委託期間 令和 6 年 6 月 20 日から令和 6 年 9 月 30 日まで

5 対象施設及び業務従事者の要件

(1) 対象施設

No.	対象施設	公園名	所在地
1	ミニプール	百合台公園	曾谷 3 丁目 38 番
2		中国分公園	中国分 5 丁目 25 番
3		国府台公園	国府台 1 丁目 6 番
4		梨風公園	大野町 1 丁目 466 番 1
5		子の神中央公園	本北方 2 丁目 15 番
6		子の神西公園	本北方 1 丁目 42 番
7		北方第 2 公園	北方 2 丁目 29 番
8		中山公園	中山 2 丁目 16 番
9		高石神公園	高石神 5 番
10		市川駅南公園	大洲 4 丁目 18 番
11		新田南公園	新田 3 丁目 14 番
12		本八幡公園	南八幡 4 丁目 18 番
13		東大和田公園	東大和田 2 丁目 17 番地先
14		鬼高公園	鬼高 3 丁目 13 番
15		三町畑公園	本塩 28 番

No.	対象施設	公園名	所在地
16	ミニプール	行徳中央公園	富浜 3 丁目 10 番
17		八幡前公園	宝 2 丁目 8 番
18		東海面公園	南行徳 4 丁目 7 番
19	25m プール+	駅前公園	湊新田 2 丁目 4 番
20	ミニプール	南行徳公園	相之川 4 丁目 1 番

(2) 業務従事者の配置及び資格要件

- ①受託者は、適正な業務を確保するため、当該業務に業務責任者を定め、受託業務の管理及び統括を行わなければならない。
- ②業務責任者は下記要件を満たすものとする。
 - ア) 第 1 号または第 2 号警備業務の警備員指導教育責任者を有している者。
 - イ) 当該受託者と直接的かつ、恒常的な雇用関係にある者。
- ③委託期間中はプール等の「プール衛生管理者」を定め、監督職員に提出するものとする。プール衛生管理者は下記要件を満たすものとする。
 - ア) 厚生労働省策定の「遊泳用プールの衛生基準」及び文部科学省、国土交通省策定の「プールの安全標準指針」に基づいたプールの施設及び衛生に関する講習会等を受講し、これらに関する資格を取得した者（例：公益社団法人日本プールアメニティ協会、一般社団法人日本スイミングクラブ協会等）。
 - イ) 当該受託者と直接的かつ、恒常的な雇用関係にある者。

なお、プール衛生管理者は以下の内容を統括的に管理することとする。

 - i) プールの衛生基準と水質管理について
 - ii) 循環浄化装置・高度処理・消毒について
 - iii) プールにおける疾病とその予防、事故防止と救護対策について
 - iv) プール施設の安全管理・維持管理について
- ④整備点検員は下記要件を満たすものとする。

設備の点検設備業務について、作業の内容判断ができる技術力及び判断力並びに作業の指導等総合的な技能を有し、実務経験 10 年以上程度の者。
- ⑤25m プール（2 か所）に現場責任者及びプール監視員（以下「監視員」という。）を配置し、現場責任者は業務責任者の指示の下、25m プールの責任者として監視員の指導を行い、市民からの問い合わせや要望があった時は真摯に対応すること。又、受託業務外の内容については業務責任者を通して監督職員に連絡すること。
- ⑥ミニプール（18 か所）に監視員を配置し、監視員は業務責任者の指示の下、ミニプールの責任者として市民からの問い合わせや要望があった時は真摯に対応すること。又、受託業務外の内容については業務責任者を通して監督職員に連絡すること。
- ⑦本業務委託に配置する現場責任者及び 25m プールの監視員については日本赤十字社、日本水泳連盟等主催の救助員に関する講習会を受講した者とする。
- ⑧配置する現場責任者及び監視員については、あらかじめ業務従事者名等を書面に記載し、監督職員へ提出するものとする。

- 6 業務内容 受託者は業務責任者を通じて全業務従事者の管理、教育を徹底し、各業務に対して適切な指示を行うものとする。また、規模や過年度の利用状況を勘案し、利用者の安全を十分配慮するとともに、清潔な環境で円滑な業務の履行が可能な人員を確保・配置し、以下に掲げる業務を適正に遂行するものとする。

業務内容・予定数量

名 称	規 格	単位	数量	備考
開設期間前清掃業務	25m プール	回	2	1 回×2 か所
開設期間前清掃業務	ミニプール	回	18	1 回×18 か所
閉場日清掃業務	25m プール	回	4	2 回×2 か所
開設期間終了後清掃業務	25m プール	回	2	1 回×2 か所
開設期間終了後清掃業務	ミニプール	回	18	1 回×18 か所
点検業務		式	1	全か所
25m プール監視業務		日	78	39 日×2 か所
ミニプール監視業務		日	702	39 日×18 か所
ミニプール巡回業務		日	39	39 日×1 か所
防除（そ族昆虫）業務	25m プール 更衣室等	回	6	3 回×2 か所
A E D 設置業務	25m プール	か所	2	
救急箱設置業務		か所	20	
水質検査 1	1 回/月	回	40	2 回×20 か所
水質検査 2	1 回/年	回	20	1 回×20 か所

※数量の変更が必要となった場合には、委託者と受託者の協議により数量を決定するものとする。

(1) 開設前後及び開設中の清掃

受託者は、プール使用期間前後において、次に掲げる業務を行うものとする。

- ① プール開設 3 日前までに、25m プール、ミニプール及び施設内外の清掃を行って汚れを取除き、利用者が清潔に利用できるようにすること。
- ② 開設期間中の 25m プールの清掃は閉場日のうち 2 回、排水した状態で実施すること。排水は閉場日前日に、給水は翌日の開場に間に合うようにそれぞれ行うこと。
- ③ 開設期間終了後 5 日以内にプール、施設内外及び循環ろ過機内等に塩素等薬剤が残らないよう念入りに清掃を行うこと。
- ④ 開設期間終了後 5 日以内に、ミニプールの水を抜いてミニプール内を清掃すること。25m プールは開設期間終了後も水を抜かないようにすること。
- ⑤ 清掃に必要な用具及び薬剤等については、受託者の負担とする。

(2) 点検業務 プール開設 7 日前までにプール（計 20 か所）の循環装置等点検および機

械の操作確認を行うこと。なお、点検業務の作業は整備点検員の適切な指導管理の下行うこと。

(3) 25mプール監視業務

①プール内外清掃業務

- ア) 開場前にプール内外を清掃し、開場に支障のないよう準備すること。
- イ) プールの底等にガラス等の危険物が落ちていないか開場前に点検すること。
- ウ) プールやプールサイド等の汚れはプールクリーナー等にて随時清掃し、安全衛生に努めること。また、必要に応じてプールサイドへ散水すること。
- エ) 開場中は事務室・ロッカー・更衣室・トイレ・プールサイド・駐輪場・機械室及びその周辺を常時巡回した上で、ゴミ等があれば迅速に処理を行い、環境美化に努めること。
- オ) ロッカー室、事務室及び管理棟については、防除作業（そ族昆虫）を計6回（開設前1回・開設中2回各2か所）実施すること。

②受付及び開場前準備業務

- ア) プール出入口を開錠し、監視時間の前にプール等の準備を行うこと。
- イ) 受付員を配置して入場者の受付を行うこと。
- ウ) 問い合わせに対する回答・案内を行うこと。
- エ) 「7 (2) 利用者への注意喚起事項」に従い入場禁止等の注意喚起を行うこと。
- オ) 一回の入場は300人までとすること。ただし、感染症対策等で監督職員から変更の指示があった場合はそれに従うこと。
- カ) AEDを配置すること。（大人用及び小児用パットを必ず用意しておくこと。）

③ロッカーの管理

- ア) 入場者をロッカー室へ誘導すること。
- イ) ロッカー室を常時巡回し、清掃と遺失物の整理を行うこと。
- ウ) 2人以上で来ている団体利用者（友人同士、家族連れ等）には、なるべく1つのロッカーを使用させるよう案内すること。
- エ) 利用者がロッカーの鍵を持ち帰らないよう指導すること。
- オ) その他、ロッカー室内での事故防止に努めること。

④開場中の監視業務

- ア) プール施設内及びプールサイドでの事故防止に万全を期すために、監視台による監視とパトロール監視を行うこと。
- イ) 第1回から第4回までの各回の開設時間の中間に、10分間の休憩時間を設けて入泳者全員を水中から出して水中内の危険物等が無いか確認をすること。
- ウ) 保護者同伴でない幼児は利用させないこと。
- エ) 利用者が自転車でプールに来ている場合、その誘導と整理を行うこと。
- オ) 迷子になった利用者がいた場合、それを保護し適切な処置を行うこと。

(4) ミニプール点検・監視業務

①開場前の業務

- ア) 全 18 か所のミニプール出入口の開錠を行うこと。
- イ) ミニプール施設等を点検すること。特にプールの底にガラス等の危険物が落ちていないか直接ミニプールの中に入ってよく確認すること。
- ウ) ミニプール内外の落葉やゴミ等の清掃を行うこと。又、用具及び洗剤等については定められた場所にて保管し、悪戯や事故等が起きないようにすること。
- エ) ミニプールの浄化装置を必ず午前 9 時(開始 1 時間前)までに運転開始させること。ただし、閉場日翌日はプールが満水になった時より運転を開始すること。
- オ) ミニプールの開設初日及び閉場日翌日は、開場時間までに給水を完了させること。
- カ) その他、必要な施設等の準備をすること。

②開場中の業務

- ア) 全 18 か所のミニプールを開場時間中、監視を行うこと。
- イ) プール全水面を監視できる位置にて監視をすること。
- ウ) 付き添いのある幼児～小学 3 年生までを対象に入水させること。ただし、感染症対策等で監督職員から変更の指示があった場合はそれに従うこと。
- エ) 「7 (2) 利用者への注意喚起事項」に従い入場禁止等の注意喚起を行うこと。
- オ) シャワー用水について、利用者のいない時は必ずコックを閉めること。
- カ) プールサイドは常に清掃し、汚れた場合は速やかに清掃を行うこと。また、必要に応じてプールサイドへ散水すること。
- キ) プール水面に浮遊物が有る場合は、網や備え付けの掃除機にて処理すること。

③閉場時の業務

- ア) 全 18 か所のミニプール内の片付けを行うこと。
- イ) 閉場後、必ず浄化装置の運転を中止させ、電源を切り施錠すること。
- ウ) 閉場日前日及び開設最終日の利用時間終了後にはミニプール内の水をすべて排水させ、ミニプール内面を清掃すること。
- エ) 退出時には入口、機械室等を施錠すること。

(5) ミニプール巡回業務

- ①受託者はミニプール開場中、各ミニプールを 1 回/日以上巡回するものとする。
- ②巡回に当たっては、監視員の指導監督を行って事故の無いように努めるものとする。
- ③巡回時に、使用薬剤等の点検補充を行うこと。
- ④受託者は機械機器の整備を常に行い、修理できないものがある場合は委託者に連絡すること。

(6) 水質検査業務

- ①厚生労働省「遊泳用プールの衛生基準」に基づいて、プール及びミニプールのろ過装置の操作保守及び水質管理を行い、水質検査結果を監督職員へ速やかに報告するものとする。
検査項目は、以下に掲げるものとする。

○日常水質管理

検 査 項 目	管 理 基 準	検 査 頻 度
残留塩素濃度	0.4 mg/ℓ以上 1.0 mg/ℓ以下	1 時間毎
水温	原則 22℃以上	
気温		
濁度	0.5 度以下	3 回/日
水素イオン濃度	pH5.8 以上 8.6 以下	午前午後 1 回
色	濁りの無いこと	

○水質検査 1

検 査 項 目	管 理 基 準	検 査 頻 度
水素イオン濃度	pH 5.8 以上 8.6 以下	毎月 1 回以上 (プール開設前、 8 月 11 日前後)
濁度	2 度以下	
一般細菌	200 CFU/mℓ以下	
大腸菌	検出されないこと	
過マンガン酸カリウム消費量	12 mg/ℓ以下	

○水質検査 2

検 査 項 目	管 理 基 準	検 査 頻 度
総トリハロメタン	0.2 mg/ℓ以下が望ましい	開催期間中 1 回以上 (8 月 11 日前後)

- ② 日常水質管理の濁度は循環ろ過機の出口にて測定を行うこと。
- ③ 日常水質管理に必要な測定機材は受託者が用意すること。
- ④ 浄化装置に設置されている滅菌器にて塩素消毒し水質管理を行うこと。
- ⑤ 薬剤（塩素等）の保管については特に注意し、第三者の手が届かないように施錠ができる場所に保管し、事故等の起きないようにすること。

7 その他業務実施上の留意点

(1) 安全等の確保

- ① 受託者は、業務の実施に際しては、プール施設内における事故の発生を未然に防止するための必要な措置をとり、利用者の安全確保に努めること。
- ② 施設利用上の注意点、禁止事項を利用者に周知し、事故の未然防止に努めること。
- ③ 事故が発生した場合には人命救助等を行い、直ちに委託者及び消防署その他関係機関に報告すること。
- ④ 事故発生の場合は、適切な救助活動を行い、原因・程度・内容を把握し、再発防止に努め、委託者に事故の状況・措置等について報告し、指示を受けること。
- ⑤ 受託者は、業務の実施に際しては、「労働安全衛生法」、厚生労働省「遊泳用プールの衛生基準」、「千葉県遊泳用プール行政指導指針」その他関係法令に基づく措置を講じること。
- ⑥ 業務の実施に際し、受託者はプール及びミニプール監視員に対し救命講習及び安全教育の徹底を図り、指導及び監督に努めること。
- ⑦ 光化学スモッグ注意報が発令された場合、受託者は「光化学スモッグ注意報発令中」の看板を掲示するとともに、発令された旨を入場者に告げ注意を促すこと。

(2) 利用者への注意喚起事項

- ①土足でのプールサイドへの入場を禁止すること。
- ②動物の入場は禁止すること。
- ③子供の付き添いでない参観者の入場は禁止とすること。
- ④水着を持参しないものは、原則として入場は控えてもらうこと。ただし、子供の付き添いできた保護者及びその乳児はその限りでない。
- ⑤水着を着ていない者及びオムツの取れていない幼児の入水は禁止すること。水着タイプのオムツも不可とする。
- ⑥貴重品は持ってこないよう指導すること。
- ⑦危険防止のため、場内への金属・ガラス製品等の割れ物の持ち込みは禁止とすること。
- ⑧危険防止のため、ピアス、指輪等の装飾品を着用しての入水は禁止とすること。
- ⑨プール水汚染防止の為、入水前に全身をシャワーで十分に洗わせること。
また、排せつ、鼻かみ等も事前に済ませてから入場してもらうこと。
- ⑩プール水汚染防止のため、サンオイル等の使用は禁止とすること。
- ⑪プール水汚染防止のため、飲み物・アイスクリーム等飲食物の持ち込みは禁止とすること。
- ⑫利用者が入場する際、履物は下足箱等の所定の位置に置くよう指導すること。またその時、足が過度に汚れている場合は洗ってから入場してもらうこと。
- ⑬水中眼鏡、シュノーケル、足ひれ等の持ち込みは原則として禁止とすること。
ただし、アームリング、プラスチック製ゴーグルは除く（令和5年度よりアームリングの使用を可としているので、利用者へ案内する際は注意すること）。
- ⑭他の利用者に迷惑をかける行為を見つけた場合は注意すること。
- ⑮利用者には入泳前に準備運動をするよう促すこと。
- ⑯利用者にタトゥーが入っている場合、ラッシュガード等で隠すよう指導すること。

(3) プール開場の中止時の対応

- ①開場日当日に下記に掲げる事項が当てはまった場合、プールの開場中止を検討するものとする。尚、中止の決定は委託者が行うものとする。
 - ア) 雨天の場合
 - イ) 雷鳴が近い場合
 - ウ) 水温が著しく低い場合（気温以下になっている等）
 - エ) その他開場が困難だと思われる場合
- ②25mプールが開場日当日に中止になった場合、受託者は従事者を配置しプール利用時間の間、利用者等からの電話等の問い合わせ対応及び中止を知らずに来場した利用者等への対応を行うこと。
- ③ミニプールが開場日当日に中止になった場合、受託者は「本日中止」の看板を出入口に掲げ、中止を知らずに来場した利用者等への周知を行うこと。
- ④プール開設日前日に中止になった場合、受託者は「本日中止」の看板をプール及びミニプール入口に掲げて周知すること。

(4) 鍵の取扱い管理

預託された施設の鍵の取扱いについては、業務計画書に定めるものとし、次の事項を遵守する。

- ①厳重に保管する
- ②複製しない
- ③業務期間終了時に返却する
- ④鍵の使用及び貸出は、指定された方法により行うものとする。

(5) 緊急時の連絡体制

- ①受託者は、事故・災害等が発生した場合、臨機に対応がとれるよう緊急時の連絡体制に基づいて、被害を最小限に食い止めるものとする。
- ②業務遂行中、異常又は事故を発見したときには、適切な処置で対応し内容を委託者に報告すること。

(6) 遺失物の取り扱い

遺失物を発見した時は、発見日時及び品目を管理日誌に記載した後、遺失者が現れれば確認して引渡し、遺失者の届出がない時は発見日時から 1 週間以内に所轄の警察に届け出るものとする。

(7) 研修・教育

受託者は、業務従事者が円滑に業務を遂行できるように、以下に掲げる事前講習会を実施するとともに、研修、教育を徹底するものとする。

- ①業務責任者を含む本業務従事者全員に対して事前講習会を実施するものとする。
- ②プール等監視に関わる従事者に対する講習の実施
 - ア) 開設前に「普通救命講習」を受講させるものとする。
 - イ) ただし、「上級救命講習」終了者による救命講習及び機械操作及びその他の安全面の注意点に関する説明会を事前に行うことで「普通救命講習」に代えることができる。
- ③薬剤に関する講習の実施
 - ア) 残留塩素濃度の測定方法及び規定の濃度が保てるように、薬剤の調節の方法に関する講習をおこなうこと。
 - イ) 使用薬剤の保管方法に関する講習を行うこと。

(8) 費用負担

- ①光熱水費は、委託者が負担するものとする。
- ②業務に必要な器具、消耗品、医療材料等は、受託者の負担とするものとする。

(9) その他業務上の配慮事項

- ①受託者は、業務従事者の服装や行動について、公園の利用者及び近隣住民に不快感を与えないように配慮すること。
- ②受託者は、業務の実施に際しては、適切な環境対策を実施し、円滑な業務遂行に努めること。

- ③備品・消耗品は大切に使用し、できるだけ節約すること。特に塩素濃度測定器及び品等は厳重に保管すること。
- ④対象施設敷地内の建築物・付帯物件について、火災その他の不良行為の発生の予防に努めること。
- ⑤受託者は、開設期間中、利用者の簡単な擦り傷・切り傷に対応できるように、消毒液・ガーゼ・テープ・絆創膏等の医薬品を用意すること。
- ⑥受託者は、プール等にガラス等の危険物が落ちていないか特に注意すること。

8 添付資料

- 別紙1 案内図
- 別紙2 25m プール・ミニプール平面図
- 別紙3 各施設の規格・設備
- 別紙4 25m プール及びミニプール開設日カレンダー
- 別紙5 25m プール管理日誌
- 別紙6 ミニプール管理日誌
- 別紙7 巡回日報
- 別紙8 ミニプール給水作業記録表
- 別紙9 完了届

9 業務実施日及び業務時間

(1) 業務実施日

- ①開設期間 令和6年7月20日（土）～令和6年8月31日（土）
ただし、以下に掲げる曜日は閉場日とする。
ア）25mプール：毎週金曜日（7月26日、8月9日は開場）
イ）ミニプール：毎週金曜日（7月26日、8月9日は開場）
- ②業務実施日 開設期間中の開場日及び開設前後清掃日

(2) 業務時間

①25mプール利用時間

準 備	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	整 理
	AM9 : 30	AM11 : 30	PM1 : 30	PM3 : 30	PM5 : 00
↓	↓	↓	↓	↓	↓
AM9 : 25	AM11 : 00	PM1 : 00	PM3 : 00	PM5 : 00	

②ミニプール利用時間

準 備	午 前	午 後	整 理
	AM10 : 00	PM1 : 00	PM3 : 30
↓	↓	↓	↓
AM9 : 55	AM12 : 00	PM3 : 30	

③業務時間

開設前後の清掃時間及び開設日のプール等利用時間、準備・整理時間とする。

10 提出書類及び報告書（成果品）

（1）提出書類

受託者は、プール開設日の1週間前までに次に示す書類を、委託者に提出すること。

- ①以下に掲げる事項を記載した業務計画書
 - ア) 管理組織体制表
 - イ) 計画工程表
 - ウ) 業務方法（使用期間前後の点検及び期間中の監視業務等の方法）
 - エ) 安全管理
 - オ) 使用薬剤及び薬剤の保管、使用方法
 - カ) 通常時及び緊急時の連絡体制（休日の連絡先、救急病院への案内図等）
 - キ) 監視員の教育・訓練
 - ク) その他当該業務に必要なと認める事項
- ②業務責任者及び業務従事者（監視員等）名簿、当該業務に必要な資格の写し、能力・経歴を証明する書面等
- ③プール衛生管理者名及び資格の写し
- ④損害賠償保険証の写し

（2）報告書（成果品）

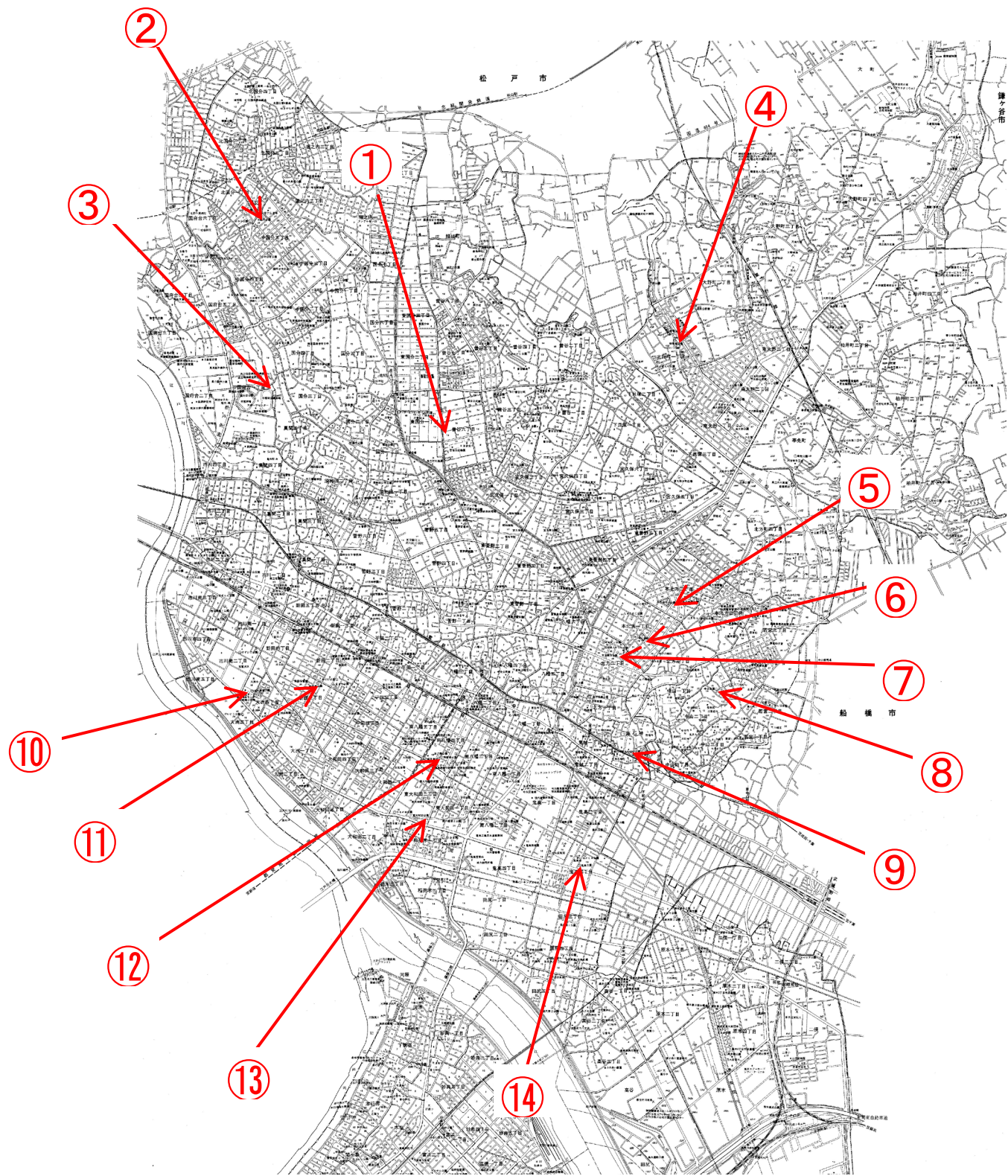
受託者は、次に掲げる報告書等を委託期間満了日までに委託者に提出するものとする。

- ①清掃作業報告書（作業内容、作業箇所、日時、業務従事者名及び業務従事者数等）
- ②プール管理日誌（業務内容、日時、利用者数、業務従事者名及び業務従事者数等）
 - ・25mプール、ミニプール 20 か所の管理日誌
- ③巡回日報
- ④実施工程表
- ⑤水質検査報告書
- ⑥事前講習会及び普通救命講習（若しくはこれに代わる救命講習及び説明会）報告書（講習等の日時、場所、受講者名、主な内容等）
- ⑦業務写真
 - ・各作業（前・中・後）、監視業務写真、講習業務写真
- ⑧各種伝票の写し
- ⑨その他当該業務に必要なと認める事項
 - ア) 利用人数表（各プール分、全体分）
 - イ) 遺失物台帳
 - ウ) 防除作業報告書
 - エ) 打ち合わせ簿（委託者と受託者間の打ち合わせ記録）
- ⑩ 完了届

11 その他

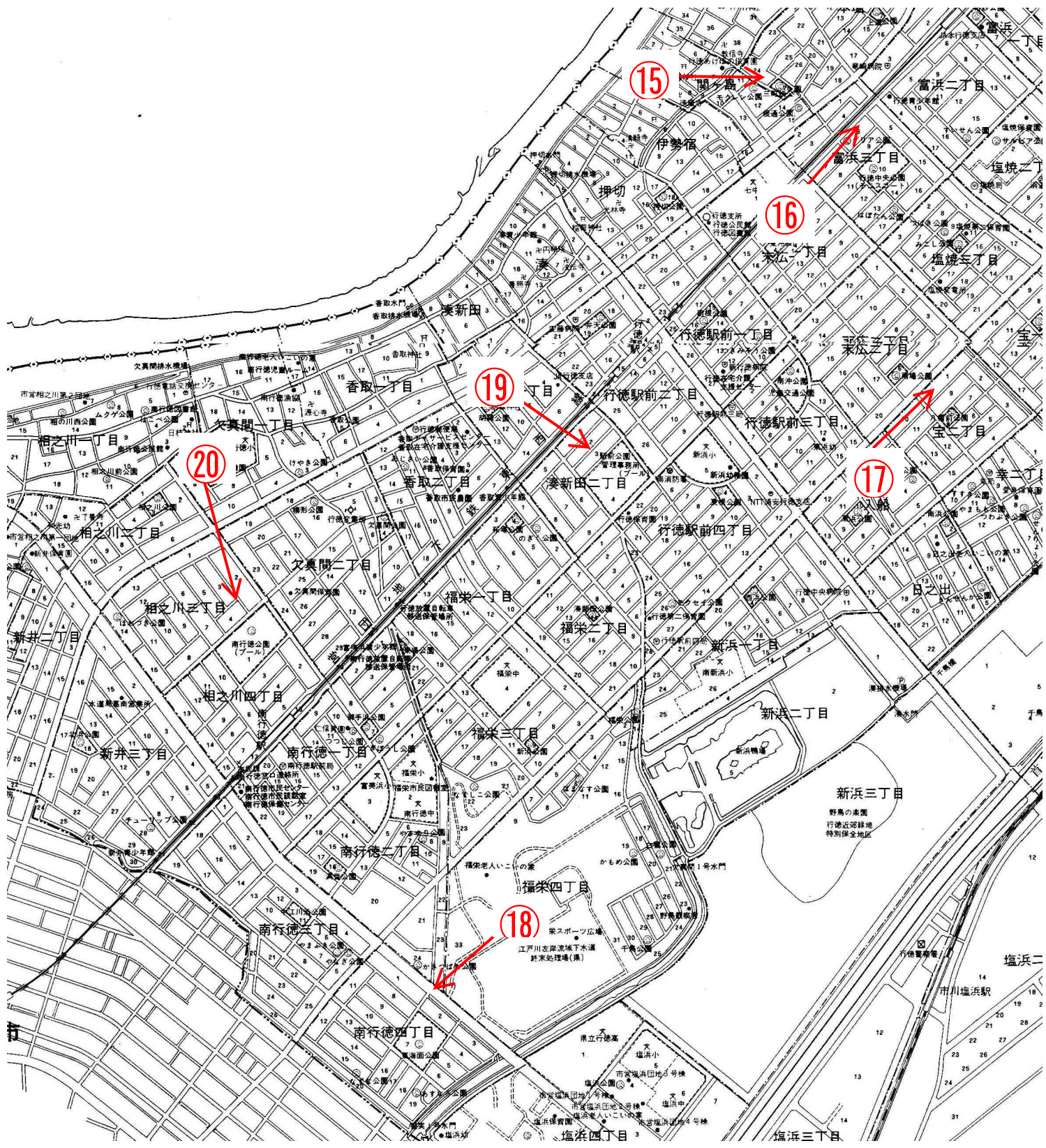
- (1) 新型コロナウイルス感染症対策として、プール等を全日閉鎖する場合があるため注意すること。
- (2) プール開設期間中において、受託者は監督職員にプール等の閉鎖の有無について確認すること。
- (3) 委託者は、受託者の業務履行状況を不適当と認めた場合は、その理由を明示し業務の改善を受託者に求めることができる。
- (4) 受託者は、業務の履行に伴って事故が生じた場合には、直ちに委託者及び所轄警察署その他関係機関に報告するとともに応急処置を講じること。
- (5) 受託者は、この業務の履行に当たり、委託者又は第三者に損害を及ぼした場合は、委託者の責に起因する事由による場合を除いて、その損害賠償の責を負わなければならない。
- (6) 受託者は、業務の履行による個人情報の取扱いに当たっては、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう努めなければならない。
- (7) 受託者は、業務の履行上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならず、かつ、他の目的に使用してはならない。契約終了後も同様とする。
- (8) 受託者は、利用者からの要望、苦情があった場合には、誠実に対応し、迅速かつ円滑な解決を図るとともに、その状況を委託者に報告すること。
- (9) 委託者は、緊急かつ必要と認められるときは受託者に対し、必要な措置を命じかつその措置について結果を報告させることができる。
- (10) 業務の履行に当たっては、警備業法、労働基準法その他関係法令を遵守すること。
- (11) 異常渇水・荒天及び台風等により委託者と受託者が協議して、前日 15 時までに翌日のプール等開場の中止決定した場合は、業務中止した部分について委託数量に含めないものとする。
- (12) この仕様書に定めのない事項及び疑義の生じた事項は、委託者と受託者がその都度協議の上、決定するものとする。

公園プール案内図



委託場所

	公園名	所在地	備考
①	百合台公園	曾谷3-38	ミニプール
②	中国分公園	中国分5-25	ミニプール
③	国府台公園	国府台1-6	ミニプール
④	梨風公園	大野町1-466	ミニプール
⑤	子の神中央公園	北方2-15	ミニプール
⑥	子の神西公園	北方1-42	ミニプール
⑦	北方第2公園	北方2-29	ミニプール
⑧	中山公園	中山2-16	ミニプール
⑨	高石神公園	高石神5	ミニプール
⑩	市川駅南公園	大洲4-18	ミニプール
⑪	新田南公園	新田3-14	ミニプール
⑫	本八幡公園	南八幡4-18	ミニプール
⑬	東大和田公園	東大和田2-17	ミニプール
⑭	鬼高公園	鬼高3-13	ミニプール



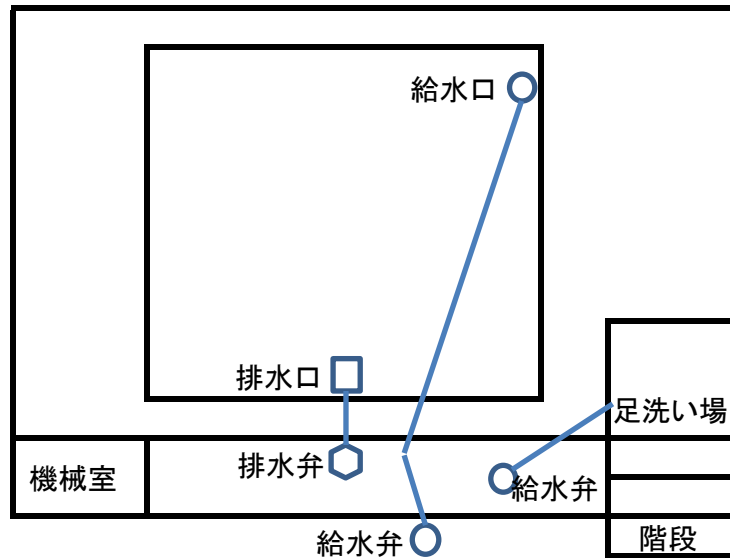
委 託 場 所

	公 園 名	所 在 地	備 考
⑮	三町畑公園	本塩28番	ミニプール
⑯	行徳中央公園	富浜3丁目10番	ミニプール
⑰	八幡前公園	宝2丁目8番	ミニプール
⑱	東海面公園	南行徳4丁目7番	ミニプール
⑲	駅前公園	湊新田2丁目4番	25m+ミニプール
⑳	南行徳公園	相之川4丁目1番	25m+ミニプール

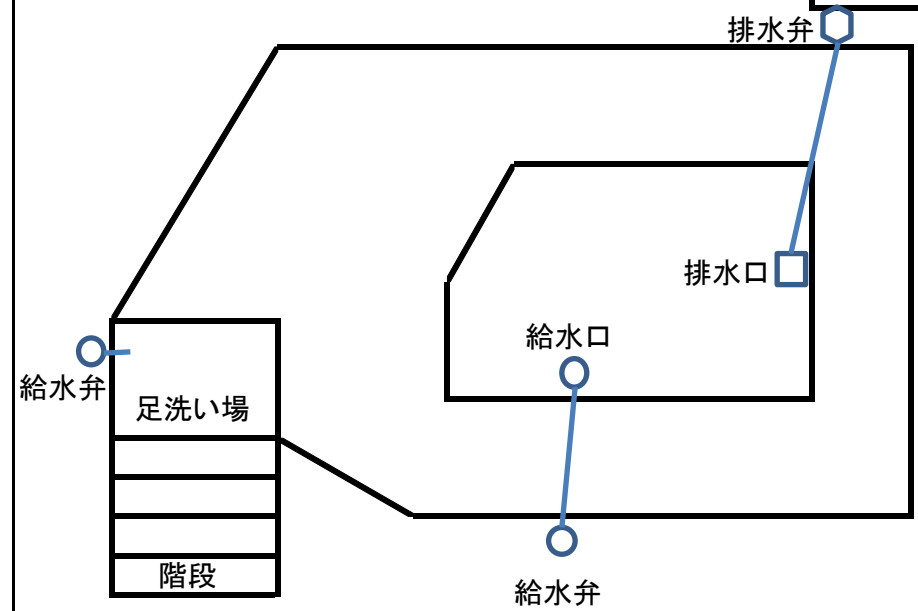
公園ミニプール給排水図面

別紙2

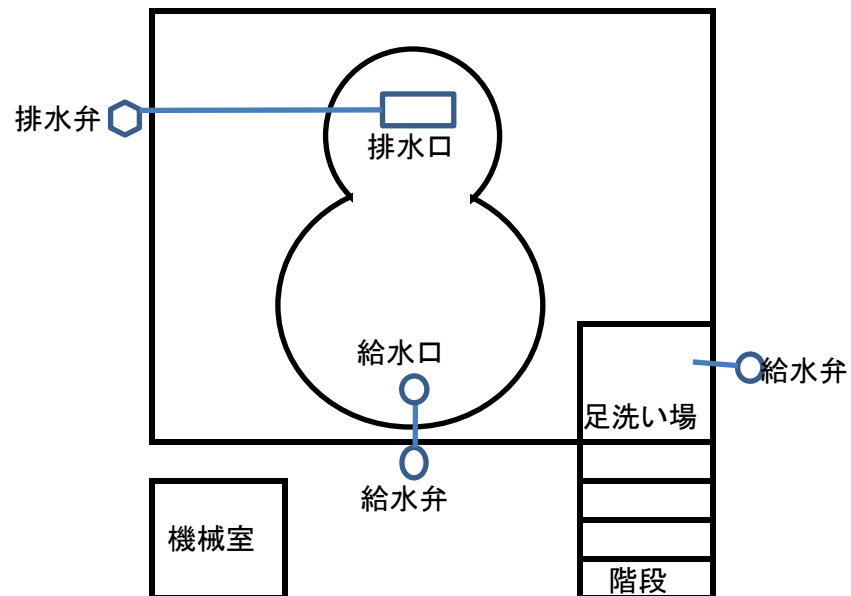
①百合台公園



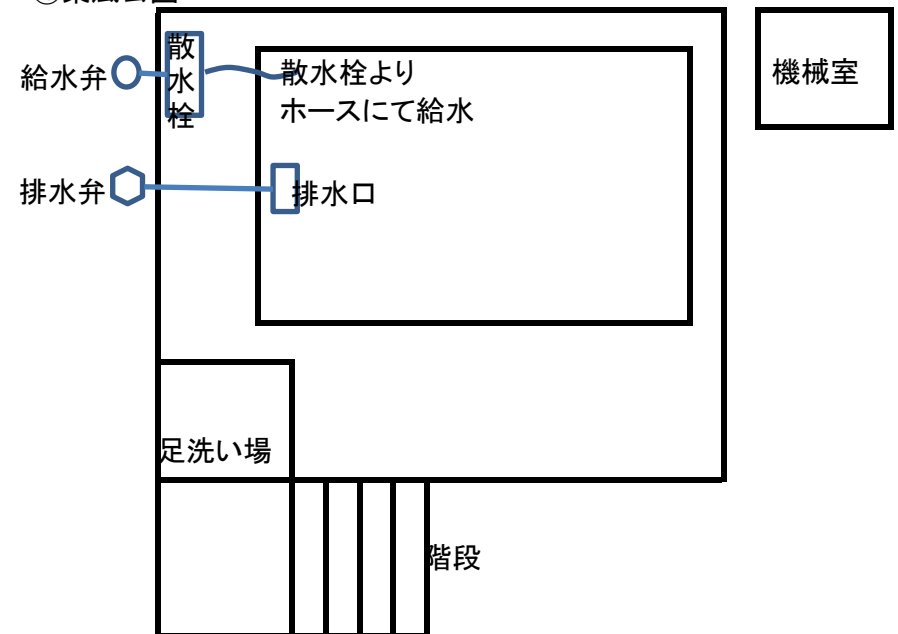
②中国分公園



③国府台公園



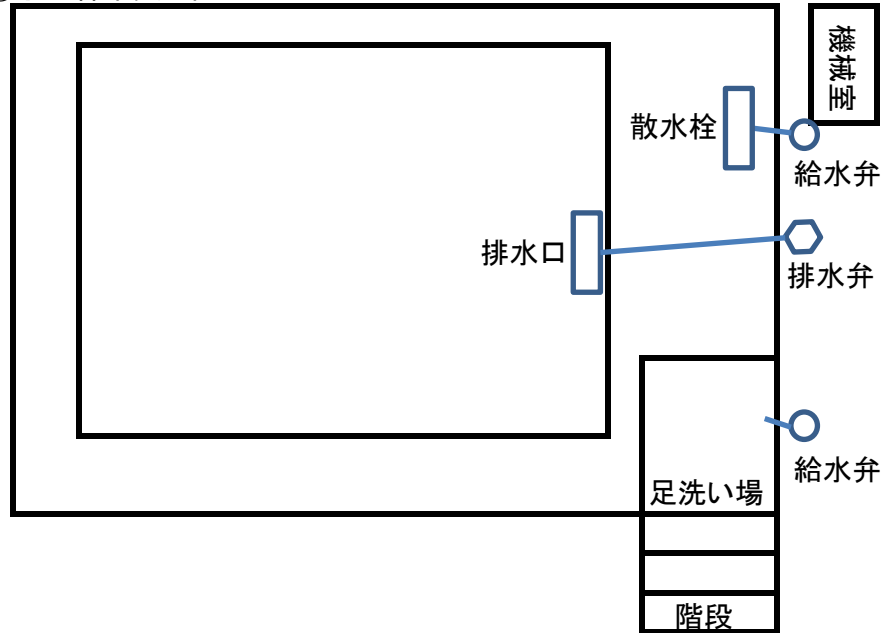
④梨風公園



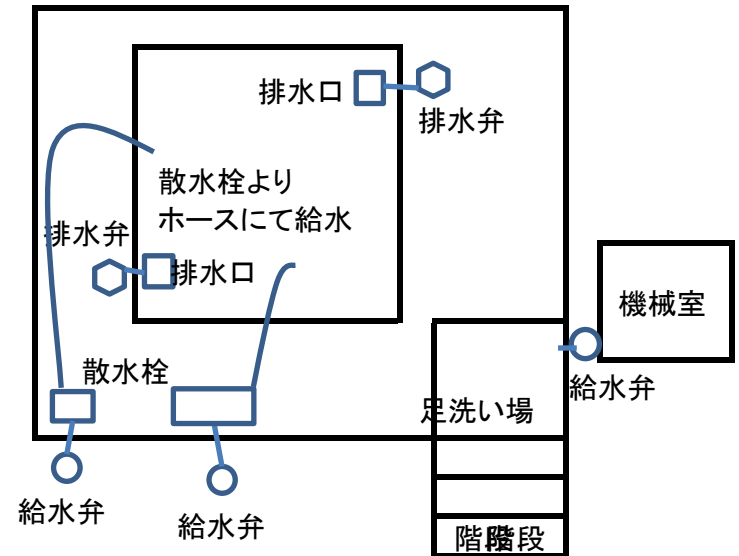
公園ミニプール給排水図面

別紙2

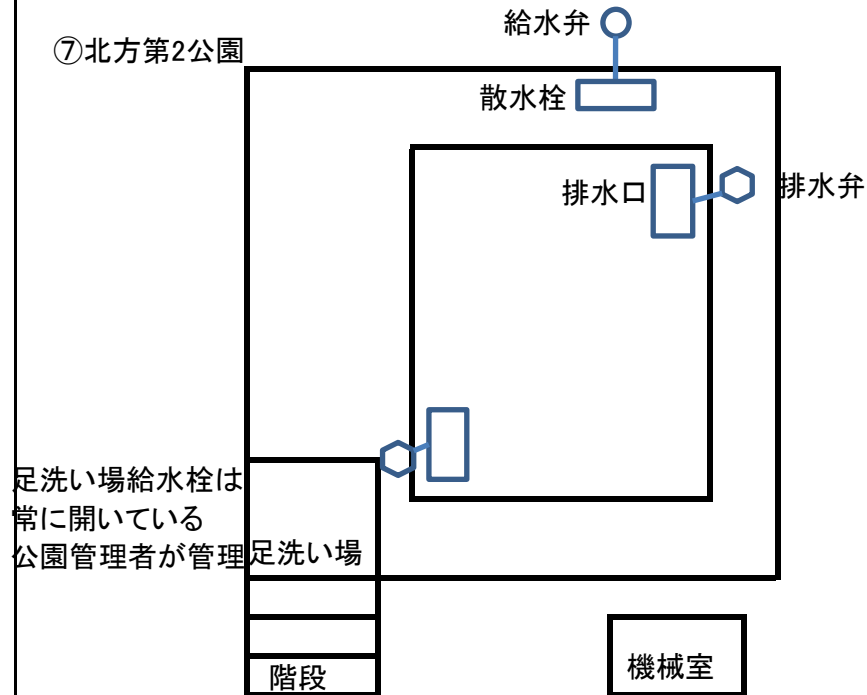
⑤子の神中央公園



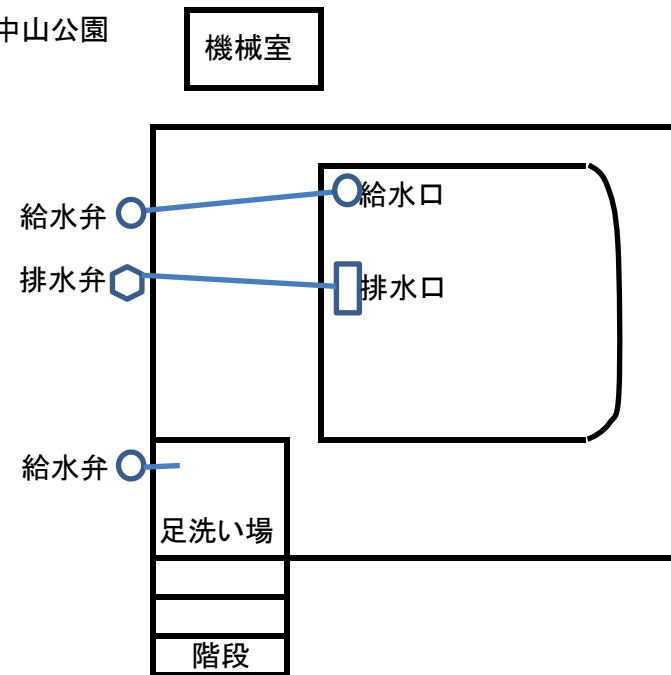
⑥子の神西公園.



⑦北方第2公園



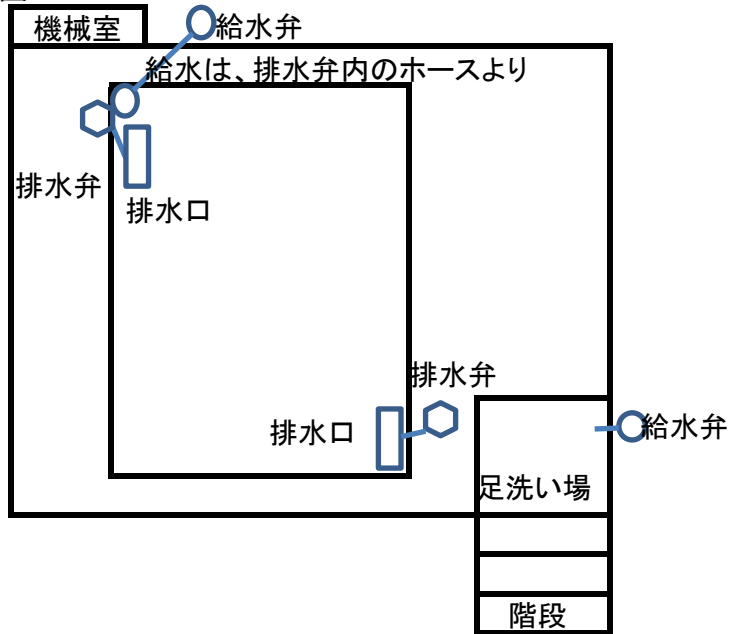
⑧中山公園



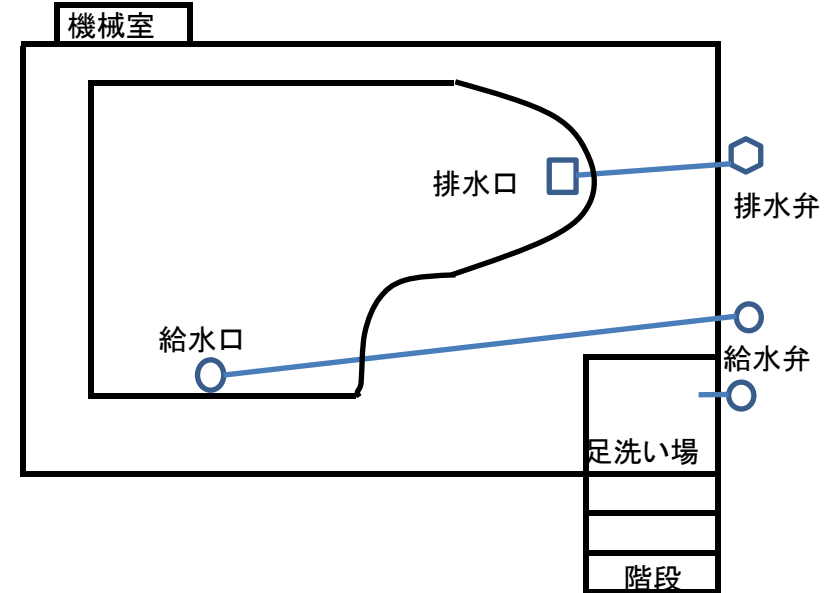
公園ミニプール給排水図面

別紙2

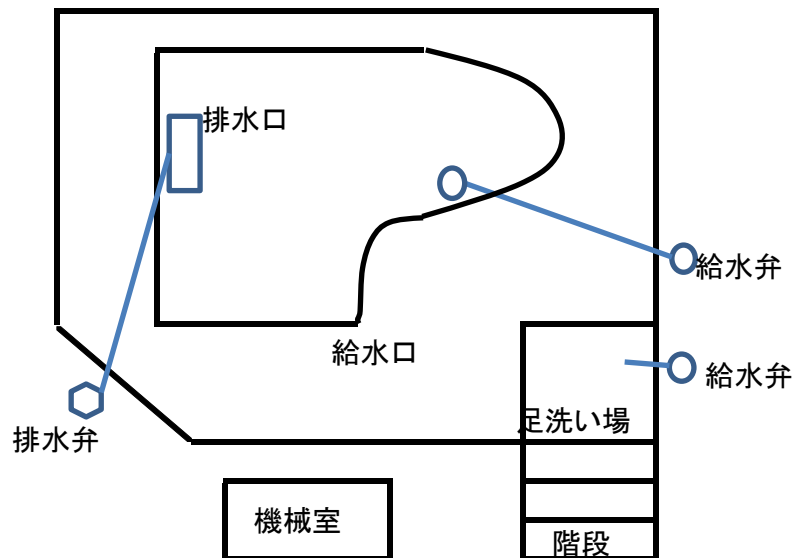
⑨高石神公園



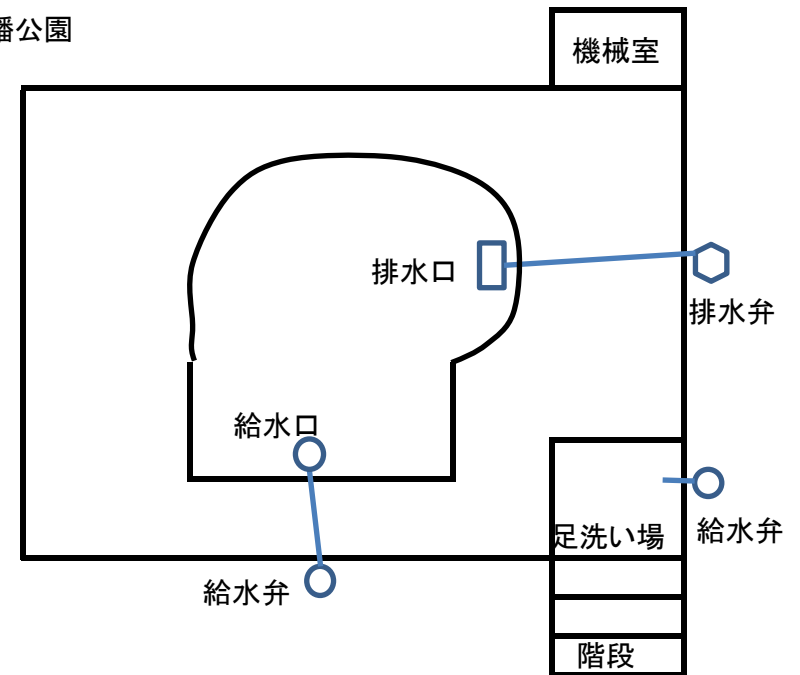
⑩市川駅南公園



⑪新田南公園



⑫本八幡公園

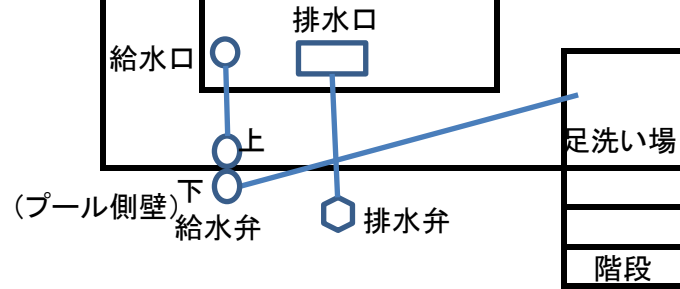


公園ミニプール給排水図面

別紙2

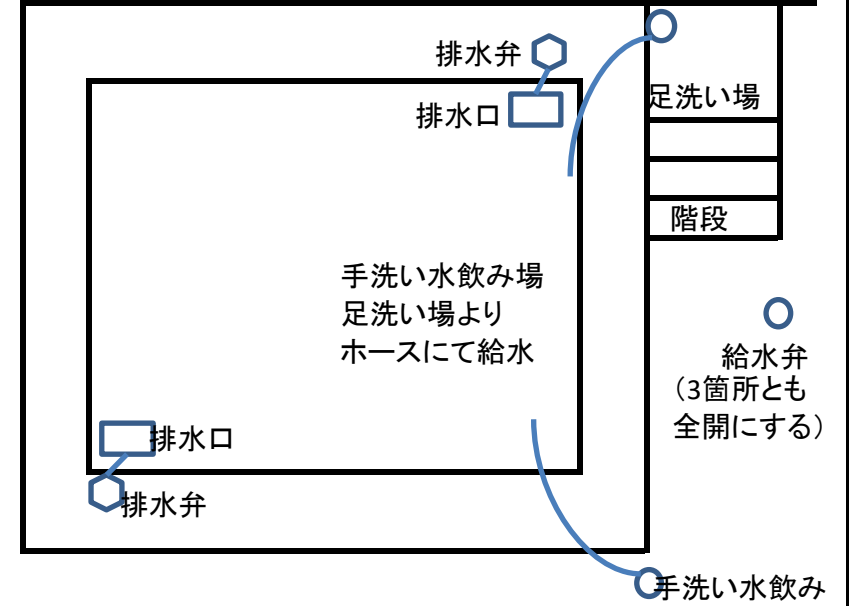
⑬東大和田公園

機械室

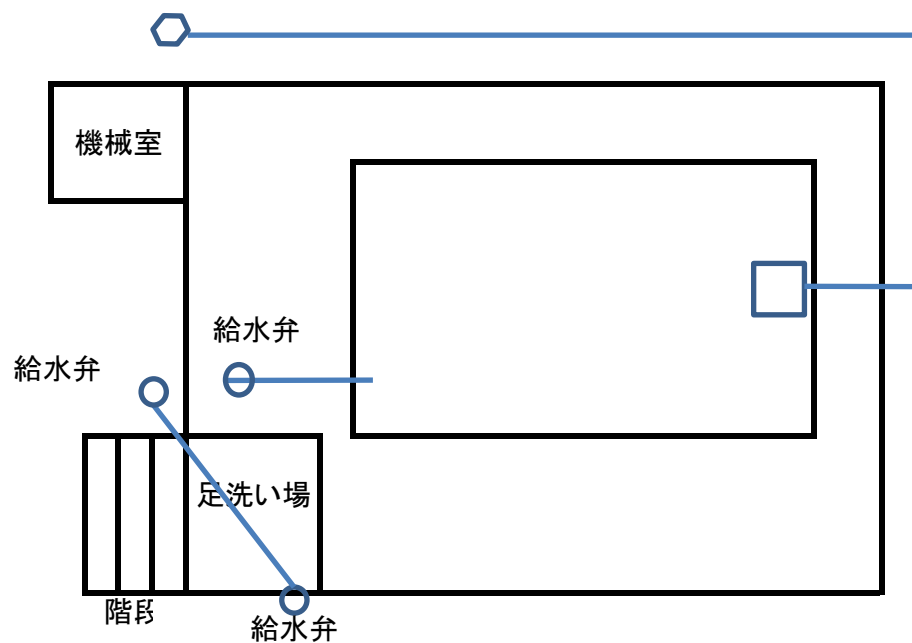


⑭鬼高公園

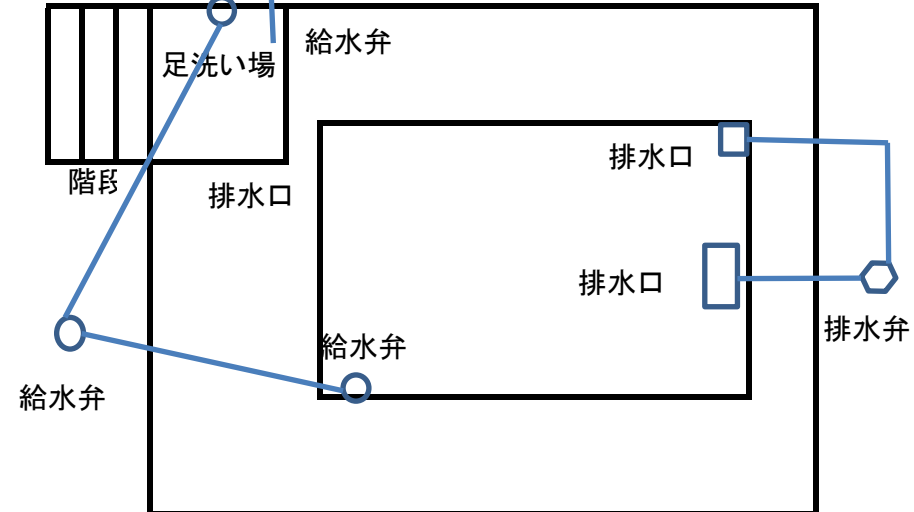
機械室



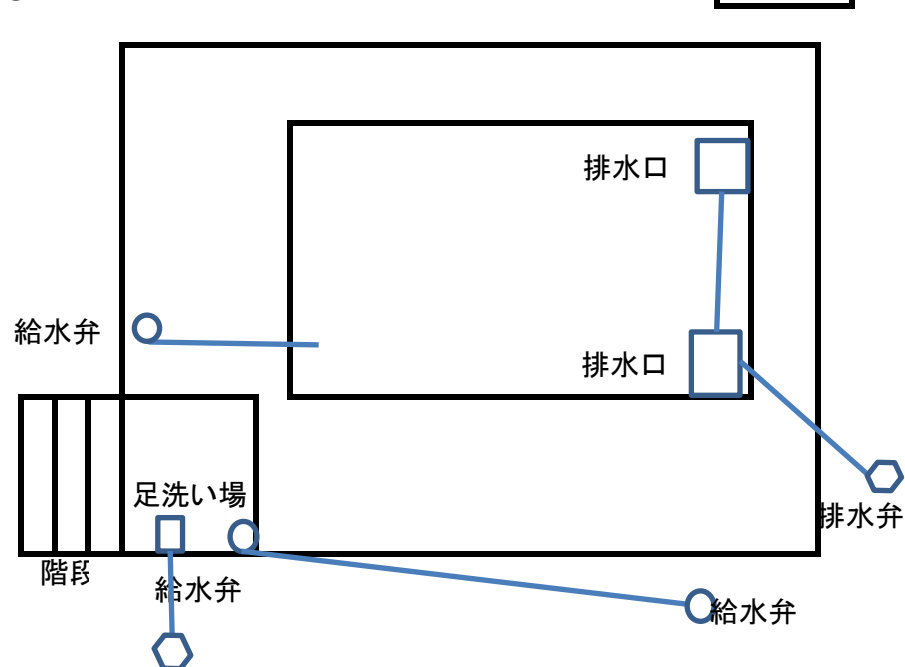
⑮三町畑公園



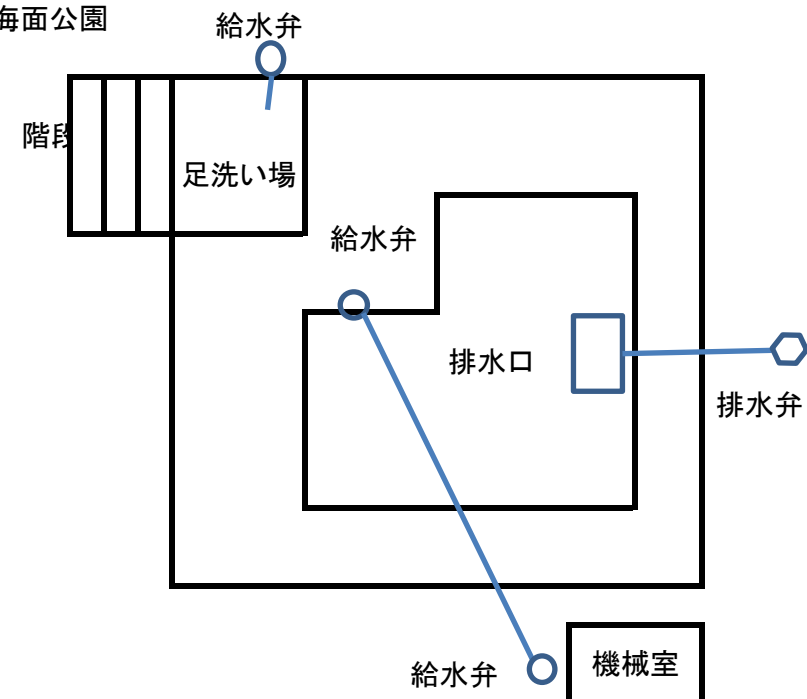
⑯行徳中央公園



⑰八幡前公園

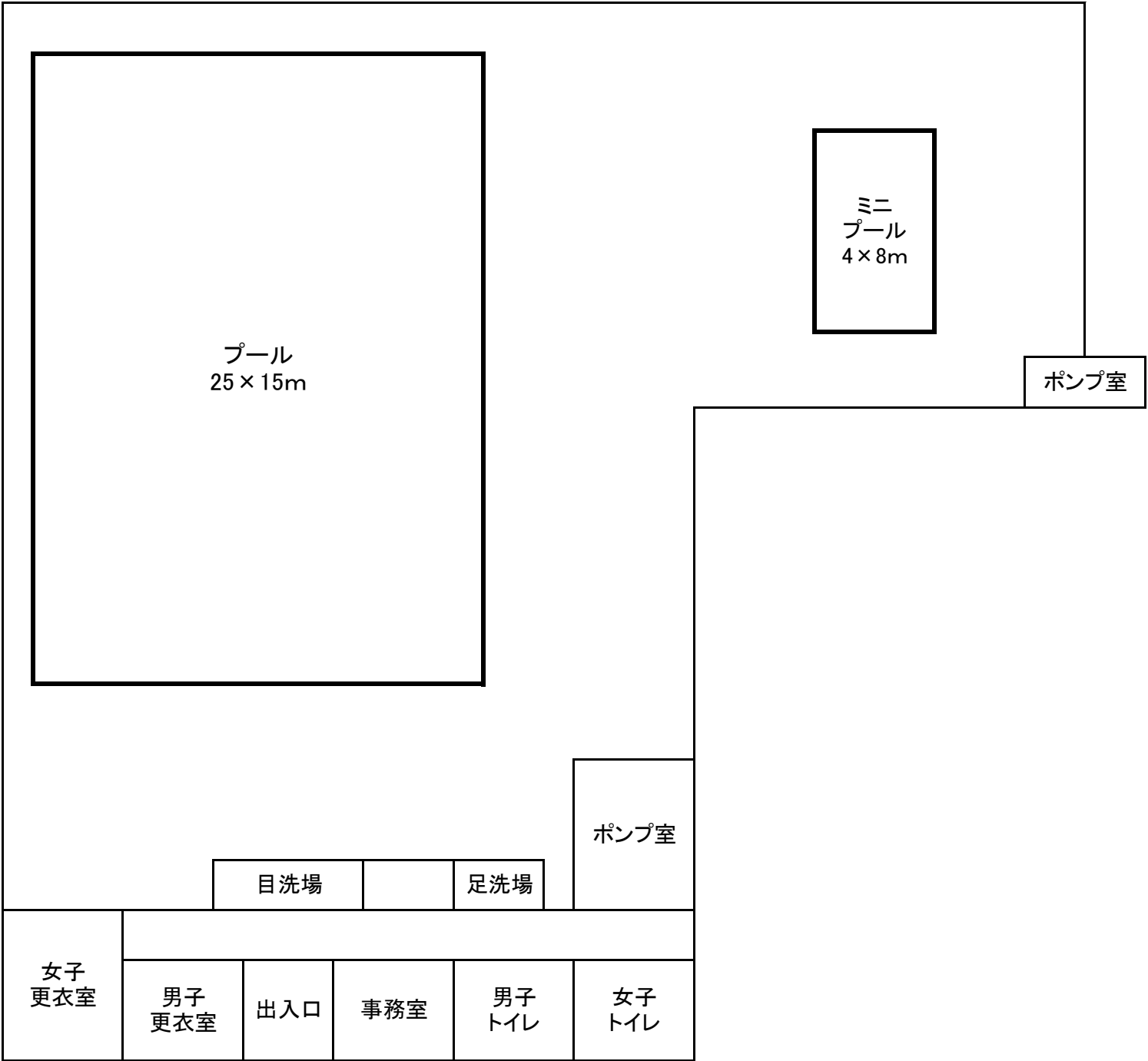


⑱東海面公園

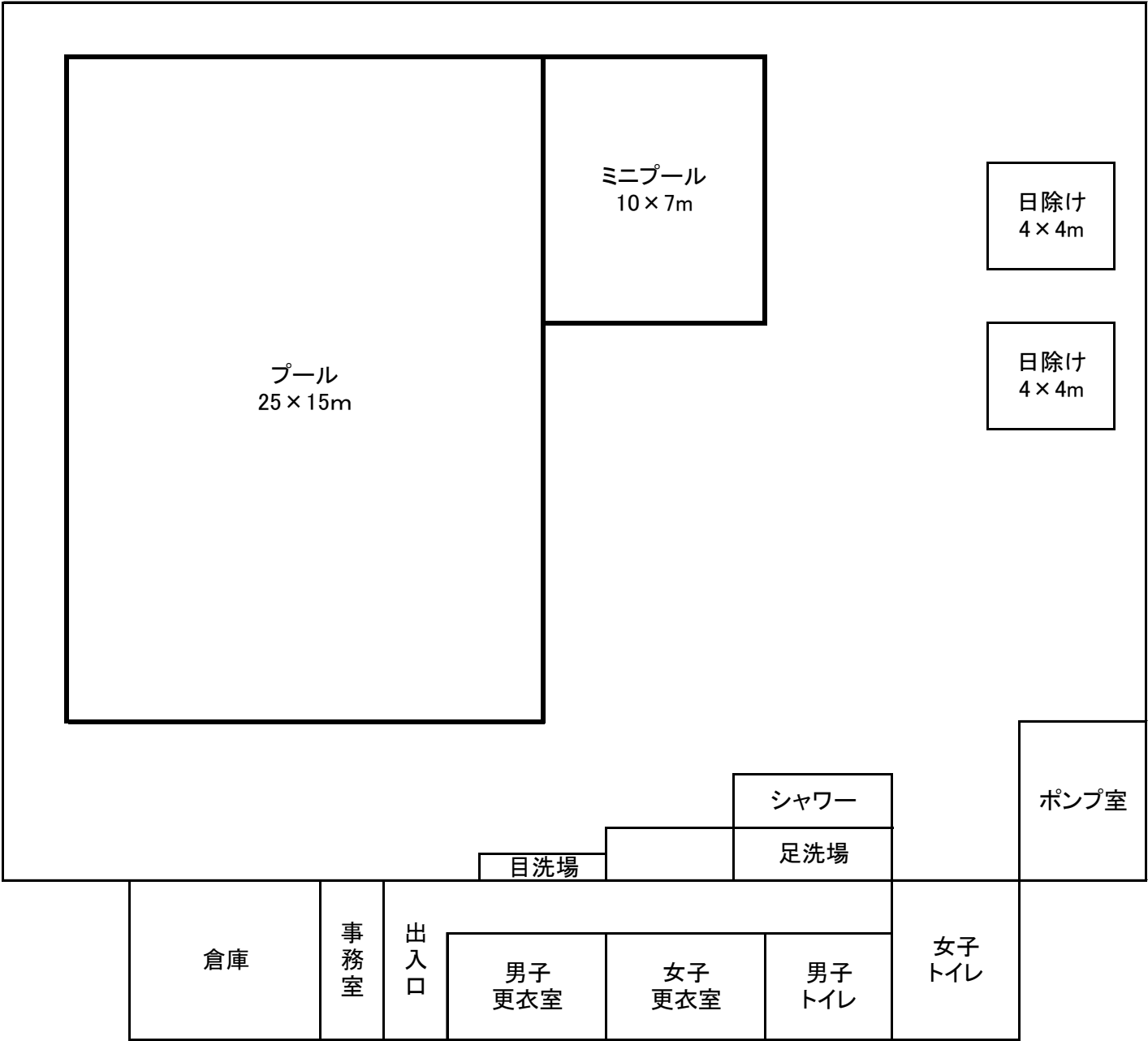


25mプール平面図

南行徳公園



駅前公園



各施設の規格及び設備

一ミニプール

①百合台公園

- ア) 規格：32 m²、深さ 0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

②中国分公園

- ア) 規格：29 m²、深さ 0.4-0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

③国府台公園

- ア) 規格：30.3 m²、深さ 0.4-0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

④梨風公園

- ア) 規格：32 m²、深さ 0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑤子の神中央公園

- ア) 規格：32 m²、深さ 0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑥子の神西公園

- ア) 規格：28.85 m²、深さ 0.64m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑦北方第2公園

- ア) 規格：28.85 m²、深さ 0.64m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑧中山公園

- ア) 規格：30.34 m²、深さ 0.45m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑨高石神公園

- ア) 規格：14.8 m²、深さ 0.64m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑩市川駅南公園

- ア) 規格：30 m²、深さ 0.4-0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑪新田南公園

- ア) 規格：29.6 m²、深さ 0.4-0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑫本八幡公園

- ア) 規格：60 m²、深さ 0.4-0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑬東大和田公園

- ア) 規格：28.3 m²、深さ 0.45m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑭鬼高公園

- ア) 規格：14.8 m²、深さ 0.64m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑮三町畑公園

- ア) 規格：32 m²、深さ 0.5m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑯行徳中央公園

- ア) 規格：28 m²、深さ 0.45m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑰八幡前公園

- ア) 規格：28.85 m²、深さ 0.64m、FRP 製固定式
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

⑱東海面公園

- ア) 規格：30 m²、深さ 0.4～0.5m、アルミ製
- イ) 浄化装置：循環ろ過式（トリトンフィルター砂式ろ過機）、13.5 t/h
- ウ) 滅菌装置：ハイフィーダー滅菌器、固形塩素剤注入式
- エ) プール掃除機

— 25mプール+ミニプール—

⑱駅前公園

ア) 規格

大人用：15m×25m 深さ 1.1～1.3m

子供用： 7m×10m 深さ 0.5～0.6m

イ) 浄化装置

循環ろ過式 珪藻土ろ過機 120 t / h

ウ) 滅菌装置

塩素滅菌機 100～2000cc / min

エ) ロッカー収容数

男子：102 人

女子：102 人

⑳南行徳公園

ア) 規格

大人用：15m×25m 深さ 1.0～1.1m

子供用： 4m× 8m 深さ 0.5m

ロ) 浄化装置

循環ろ過式 珪藻土ろ過機 48 t / h

ウ) 滅菌装置

塩素滅菌機 100～2000cc / min

エ) ロッカー収容数

男子：138 人

女子：150 人

プール開設日カレンダー

延べ日数	年 月 日	25m 清掃
1	令和6年7月20日(土)	
2	令和6年7月21日(日)	
3	令和6年7月22日(月)	
4	令和6年7月23日(火)	
5	令和6年7月24日(水)	
6	令和6年7月25日(木)	
7	令和6年7月26日(金)	
8	令和6年7月27日(土)	
9	令和6年7月28日(日)	
10	令和6年7月29日(月)	
11	令和6年7月30日(火)	
12	令和6年7月31日(水)	
13	令和6年8月1日(木)	
閉	令和6年8月2日(金)	★
14	令和6年8月3日(土)	
15	令和6年8月4日(日)	
16	令和6年8月5日(月)	
17	令和6年8月6日(火)	
18	令和6年8月7日(水)	
19	令和6年8月8日(木)	
20	令和6年8月9日(金)	
21	令和6年8月10日(土)	

延べ日数	年 月 日	25m 清掃
22	令和6年8月11日(日)	
23	令和6年8月12日(月)	
24	令和6年8月13日(火)	
25	令和6年8月14日(水)	
26	令和6年8月15日(木)	
閉	令和6年8月16日(金)	★
27	令和6年8月17日(土)	
28	令和6年8月18日(日)	
29	令和6年8月19日(月)	
30	令和6年8月20日(火)	
31	令和6年8月21日(水)	
32	令和6年8月22日(木)	
閉	令和6年8月23日(金)	
33	令和6年8月24日(土)	
34	令和6年8月25日(日)	
35	令和6年8月26日(月)	
36	令和6年8月27日(火)	
37	令和6年8月28日(水)	
38	令和6年8月29日(木)	
閉	令和6年8月30日(金)	
39	令和6年8月31日(土)	

※金曜日は閉場。
ただし7/26と8/9は開場。

公園プール管理日誌						令和 年 月 日 ()			業 務 責 任 者			
プール入場者数	1回目		2回目		3回目		4回目		合計		累計	
	大人		大人		大人		大人		大人		大人	
	子供		子供		子供		子供		子供		子供	
	計		計		計		計		計		累計	
測定時間		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	監視員氏名	
気 温 °C												
水 温 °C	25m											
	ミニ											
残留塩素濃度 (0.4~1.0 mg/l)	25m											
	ミニ											
水素イオン濃度 (pH値 5.8~8.6)	25m											
	ミニ											
色	25m										滅菌剤 kg	
	ミニ										本 日	
濁 り	25m										累 計	
	ミニ										珪藻土 kg	
濁 度 (0.1以下)	濾過機 吐出側										本 日	
											累 計	
塩素投入量 g	25m										水道使用量 m³	
	ミニ										本 日	
珪 藻 土 kg											昨 日	
											使用量	
排水溝点検	25m										累 計	
	ミニ											
作 業 時 間				作 業 内 容								
午前												
午後												
事務 連絡												

公園

月 日 ()

業務責任者			午前	午後	合計	監視員氏名		
印	天気							
	入場者数		人	人	人			
測定時間	開園前	10時	11時	12時(正午)	13時	14時	15時	閉園後
気温		℃	℃	℃	℃	℃	℃	
水温		℃	℃	℃	℃	℃	℃	
残留塩素濃度 ※1		ppm	ppm	ppm	ppm	ppm	ppm	
塩素投入量 ※2		g	g	g	g	g	g	
排水口点検 ※3								
危険物の確認 ※4								
※1. 残留塩素濃度は0.4ppm～1.0ppmの範囲を保てるよう調節すること。(ppm≒mg/l) ※2. 単位は変更しないこと。(塩素投入量は“1袋”や“1個”など曖昧な表記はしないこと。) ※3. 吸込み防止のカバーがネジ・ボルト等により固定されており、力を加えても外れる恐れがないこと、また詰り等の不具合がないことを確認すること。 ※4. プール内およびプールサイドにガラス等の危険物が落ちていないことを確認すること。								
作業時間			作業内容					
午前								
午後								
事務連絡								

公園

月 日 ()

業務責任者			午前	午後	合計	監視員氏名		
印	天気							
	入場者数		人	人	人			
測定時間	開園前	10時	11時	12時(正午)	13時	14時	15時	閉園後
気温		℃	℃	℃	℃	℃	℃	
水温		℃	℃	℃	℃	℃	℃	
残留塩素濃度 ※1		ppm	ppm	ppm	ppm	ppm	ppm	
塩素投入量 ※2		g	g	g	g	g	g	
排水口点検 ※3								
危険物の確認 ※4								
※1. 残留塩素濃度は0.4ppm～1.0ppmの範囲を保てるよう調節すること。(ppm≒mg/l) ※2. 単位は変更しないこと。(塩素投入量は“1袋”や“1個”など曖昧な表記はしないこと。) ※3. 吸込み防止のカバーがネジ・ボルト等により固定されており、力を加えても外れる恐れがないこと、また詰り等の不具合がないことを確認すること。 ※4. プール内およびプールサイドにガラス等の危険物が落ちていないことを確認すること。								
作業時間			作業内容					
午前								
午後								
事務連絡								

月 日 ()

業務責任者	巡回者氏名
印	

	公園名	到着時間	出発時間	指導監督内容
午前				
午後				
事務連絡				

月 日 ()

業務責任者	巡回者氏名
印	

	公園名	到着時間	出発時間	指導監督内容
午前				
午後				
事務連絡				

_____公園

業務責任者
印

回数	日付・曜日	給水開始時間	給水終了時間	所要時間	閉栓確認	特記事項
1	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
2	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
3	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
4	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
5	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
6	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
合計				時 分		
平均				時 分		1回当りの所要時間を記入すること。

_____公園

回数	日付・曜日	給水開始時間	給水終了時間	所要時間	閉栓確認	特記事項
1	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
2	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
3	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
4	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
5	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
6	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
合計				時 分		
平均				時 分		1回当りの所要時間を記入すること。

_____公園

回数	日付・曜日	給水開始時間	給水終了時間	所要時間	閉栓確認	特記事項
1	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
2	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
3	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
4	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
5	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
6	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
	月 日 ()	時 分	時 分	時 分		
合計				時 分		
平均				時 分		1回当りの所要時間を記入すること。

完 了 届

令和 年 月 日

市 川 市 長 様

住所

氏名

印

下記のとおり業務が完了したので、届出をします。

1. 業 務 名 _____

2. 委 託 場 所 _____

3. 契約年月日 令和 年 月 日

4. 委 託 金 額 _____ 円

5. 委 託 期 間 令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

6. 完了年月日 令和 年 月 日